

10月 図書だより 2021年(令和3年)10月 一ツ橋中学校図書館

秋の夜長を本とともに

「秋の日はつるべおとし」。つるべというのは、井戸で水を汲むための綱を付けた桶などのこと。日が暮れるのがつるべを落とすように早く感じる秋は、夜が長いということでしょう。虫の声をききながら読書を楽しむのにぴったりです。



終戦の2年後の1947(昭和22)年、まだ戦争の傷あとが日本中のあちこちに残っているとき、「読書の力によって、平和な文化国家を創ろう」と、出版社・取次会社・書店と図書館が力をあわせ、そして新聞や放送のマスコミも一緒になり、第1回「読書週間」が開かれました。

第1回「読書週間」は11月17日から23日でした。これはアメリカの「チルドレンズ・ブック・ウィーク」が11月16日から1週間であるのにならったものです。各地で講演会や本に関する展示会が開かれたり、読書運動を紹介する番組が作られました。いまの10月27日から11月9日(文化の日をはさんで2週間)になったのは、第2回からです。

それから70年以上が過ぎ、「読書週間」は日本中に広がり、日本は世界のなかでも特に「本を読む国民」の国となりました。

今年の「読書週間」が、みなさん一人ひとりに読書のすばらしさを知ってもらおうきっかけとなることを願っています。



スマホやネットと上手な付き合い方できていますか?

スマホやネットは「車」と似ています。きちんとマナーを守って運転を行えば、遠くまですぐに移動できる便利な相棒になる。一方、無免許で運転すると人を傷つけてしまう「凶器」になります。『しくじりから学ぶ13歳からのスマホルール』島袋コウ/著・旬報社より

 <p>『しくじりから学ぶ 13歳からのスマホルール』 島袋コウ・旬報社</p> <p>リアルな事例でわかるネットでしくじらないためのルールブック! スマホルールを考える本。</p>	 <p>『スマホ脳』 アンデシュ・ハンセン・新潮社</p> <p>スティーブジョブズを筆頭に、IT企業のトップはわが子にデジタルデバイスを与えないという。なぜか!?</p>	 <p>『マンガで分かる心療内科 依存症編』 ゆうきゆう・少年画報</p> <p>ネット・スマホなどの依存症を克服するにはどうしたらいいかをマンガでわかりやすく解説!</p>
 <p>『SNS炎上』 NHKオトナノベル・金の星社</p> <p>高校生のカレンが、ネットに投稿した写真が原因で精神的に追い込まれていく「見えない炎」などSNSの怖さを描いた3話。</p>	 <p>『SNSトラブル連鎖』 NHKオトナノベル・金の星社</p> <p>高校生の葵が、SNSでつながる仲よしグループのやりとりに疲れ、本当の友達関係に気づいていく「チェーンワールド」など3話。</p>	 <p>『リア友トラブル』 NHKオトナノベル・金の星社</p> <p>高校に入り、隣席の2人と友だちになったリコ。いつも一緒に行動し、充実した日々を送るが…。『トリプル・コネクション』など3話。</p>

